

公益社団法人仙台青年会議所
2014年度 広報誌
Vol.399

のぞみ



Image Of Happiness SENDAI



SPECIAL TALK SESSION

「しあわせなまち」
について語る

仙台市長

奥山恵美子 

公益社団法人仙台青年会議所
第63代 理事長

納庄国英



株式会社ここみケア

〒980-0021

宮城県仙台市青葉区中央2丁目9番27号 プライムスクエア広瀬通14階

TEL 022-397-8783 (代表)

FAX 022-397-8736

CONTENTS 目次

03 理事長挨拶

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長
納庄 国英

04 仙台七夕花火祭の変遷

07 第45回 仙台七夕花火祭 ご案内

08 SPECIAL TALK SESSION

奥山恵美子 × 納庄 国英
仙台市長 公益社団法人仙台青年会議所
第63代 理事長

12 活動報告

14 ゆめ★まちプロジェクト 2014 ご案内

15 編集後記



理事長挨拶

日頃より仙台青年会議所の運動に対し、ご理解とご協力を賜っておりますことに心より感謝と御礼を申し上げます。

青年会議所は、「明るい豊かな社会」の実現をめざし、地域に根差したまちづくりや青少年育成を図る運動を日々展開している団体です。仙台青年会議所は、1951年に全国で11番目の青年会議所として誕生しました。これまで多くの志の高い諸先輩によって築き上げられてきた運動は、仙台のまちへ様々な功績を残し、昨年で62年の歴史を繋いで参りました。連綿と受け継がれてきた歴史を繋ぐべく、63代の理事長として1月から就任させていただきましたが、早いもので半年が経過しようとしております。

2011年3月の東日本大震災から3年が経過する今、被災者はほととの生活を取り戻し、被災地は以前の姿を取り戻しているのでしょうか。未だに多くの被災者が不自由な生活を強いられ、私たちが思い描くまちの復興には程遠い状況であると感じます。私たちは、失われた生活や地域を取り戻すために困難を乗り越え、自らが考え行動し、震災以前よりもしあわせを実感できる地域社会を思い描くことが必要であると考え、本年は「Image of Happiness SEND AI ～青年として、惑わず、憂えず、恐れず～」をスローガンに掲げさせていただき、しあわせな未来の仙台を思い描く運動を展開しております。

本年3月11日には勾当台公園市民広場において、市民の皆様防災意識を高めていただくと共に、震災時に感じたお互いを思いやる気持ちや人と人のつながりの大切さを再認識していただくための機会として、キャンドルナイト2014～しあわせな黄色いハンカチプロジェクト～を開催させていただきました。

今後の事業として、第45回を迎える仙台七夕花火祭も、例年通り、8月5日に開催させていただきます。本年は、第44回まで、仙台七夕花火祭に携わっていただいたすべての人たちへの思いを結んで、また未来へと思いを結んで行くために、結～想いをつなぎしあわせな未来へ～というテーマで開催させていただき、市民の皆様と共に仙台七夕花火祭を開催できるしあわせを感じる機会とさせていただきますので、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びとなりますが、今後とも市民の皆様をはじめ、関係各所の皆様、そして特別会員の皆様からの変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長
納庄 国英

仙台 七夕

今年で仙台七夕花火祭も
45 回目を迎えます

花火祭の変遷

仙台青年会議所は 62 年の歴史の中で、様々な事業や取り組みを行ってきました。その数ある事業の中でも、夏の仙台を彩る風物詩ともなりました「仙台七夕花火祭」は今年で 45 回目を迎えることとなりました。全国的にも市街地でこれだけ大きな規模の花火を打ち上げている例は珍しく、他の花火大会とは一線を画していると言えます。今回は、45 回目の節目の歳を迎えるにあたって、これまでの花火祭の変遷をご紹介します。

第 1 回 昭和 45 年

打上数 / 300 発
観衆 / 資料なし



仙台青年会議所が昭和 45 年 8 月 5 日に、仙台七夕前夜祭として次代を担う子どもたちを対象とした「ぼくとわたしのお祭り広場」を企画したのが現在に繋がる第 1 回の七夕花火祭りとなる。翌年、第 2 回は旧スポーツセンター脇から打ち上げられ、旧西公園図書館横の広場ではアメリカ宣教師による歌やフォークソングやフラダンスショーが行われる。

← 第 1 回花火祭の表紙の写真

ATTENTION ● この年の仙台市の人口は 54 万人

第 4 回 昭和 48 年

打上数 / 500 発
観衆 / 資料なし



午後 2 時からの突然のカミナリの号砲と大雨により、開催時間を 1 時間遅らせての打上げ。イベントも多数行われ、勇敢な「気仙沼太鼓」や「流星人間ゾーンショー」などが行われる。

← 突然の雨で会場は水浸し

ATTENTION ● この年、仙台市民会館が誕生

第 7 回 昭和 51 年

打上数 / 600 発
観衆 / 3 万人



初めての雨天開催、NHK「おぼんです」の生中継が広瀬川の河川敷で花火が鳴る中に行われる。この年打上げ場所は旧仙台商業高校グラウンドに変更。以後現在までは仲ノ瀬橋付近となる。市民から寄付を集めて実現した「市民花火」が打ち上げられる。

← 初めての雨天開催

ATTENTION ● この年は仙台市市電が廃止

第 12 回 昭和 56 年

打上数 / 1,600 発
観衆 / 15 万人



西公園ステージでジャズフェスティバルをおこなう。百メートルナイアガラ花火、機動戦士ガンダム仕掛け花火と、派手な演出。次年度には新幹線開業を控え、観衆も初の 10 万人を超え 15 万人と益々盛況なお祭りへと変貌していく。

← 様々な企画が行われました。

ATTENTION ● この年全国青年会議所全国会員大会で、市民に親しまれ 12 年目を数える七夕前夜祭が、お祭り推進賞の努力賞の栄に浴した。

第17回 昭和61年

打上数 / 4,500 発
観衆 / 25万人



8月4日から降り出した集中豪雨は、当日もやむことがなく、順延となり、8月9日に改めて開催された。仙台七夕花火祭の歴史上、初めての延期となる。また、この年は「ミス仙台」の復活や、発光ダイオードを使用した「セタイルミネーション」が作られた。

←発光ダイオードを使用した「セタイルミネーション」

ATTENTION ● 第1回「SENDAI 光のページェント」開催

第18回 昭和62年

打上数 / 4,600 発
観衆 / 34万人



仙台七夕祭の人出歴代最高の年（265万人）。仙台七夕花火祭も前年よりも倍近くの観衆が入る。お祭りの名称を「仙台七夕前夜祭」から、「仙台七夕花火祭」に改名。

ATTENTION ● NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」ブーム。翌年東北新幹線東京駅乗り入れ。この年の仙台市の人口は74万人

第22回 平成元年

打上数 / 資料なし
観衆 / 35万人



市制100周年を迎え、記念の年としての仙台七夕花火祭となった。国際都市としての方向性を打ち出し、韓国歌手やオーストラリアの歌手などと演奏する音楽イベントなども取り入れられた。

ATTENTION ● 仙台市が政令指定都市としてスタートする（当時人口89.6万人）

第28回 平成9年

打上数 / 12,000 発
観衆 / 45万人



政宗公がみたという江戸時代の「和火」を再現。インターネット上でライブ中継をし、1万5千アクセスを得る等、その時代の斬新な取組みを内外に示した花火祭となった。「和火」とは…日本に外国製の火薬の原料が輸入されていなかった頃の日本の花火のこと。これに対し、外国製の火薬と薬剤を使用したものを「洋火」といって分けて呼ぶことがあります。

←政宗公が見た「和火」

ATTENTION ● 仙台プロサッカーチーム「ブランメル仙台」を「ベガルタ仙台」に変更

第30回 平成11年

打上数 / 12,000 発
観衆 / 55万人



観衆が50万人を超える。短冊プレートを市民に1枚500円で販売し、旧ファッションドーム141に壁画をつくる「セタウォールアート」を実施。花火終了後ゴミ問題を解決するため、1,900個のゴミ箱を設置して環境問題への取り組みを行いました。

←すっかり夏の風物詩となりました

ATTENTION ● この年仙台市の人口が100万人を突破。翌年兵庫県明石市の花火大会で多数の死者を出したことから、以後現在まで仙台七夕花火祭の警備も強化されることとなる。

第39回 平成20年

打上数 / 16,000 発
観衆 / 資料なし



岩手宮城内陸地震の被災者をお招きし、復興への願いをこめて、咲かせよう「しあわせの花」みんなの心に「伊達なスマイル」をテーマに盛大に打上げられました。

←ゆかたキング&クイーンコンテスト

ATTENTION ● 仙台・宮城ディステーションキャンペーン実施。シンボルマークは「むすび丸」

第40回 平成21年

打上数 / 16,000 発
観衆 / 45万人



40回記念大会となりました。市民の皆様が一体となって楽しめるように「Ring Of Love ～愛で繋がった日～」をテーマに開催。多くの方々にご来場をいただき、夜空に大輪の花を咲かせました。

← Ring Of LOVE 大輪の花火！

ATTENTION ● 仙台商業高と仙台女子商業高が統合。

第42回 平成23年

打上数 / 16,000 発
観衆 / 45万人



東日本大震災の影響で、仙台七夕花火祭も開催が危ぶまれましたが、被災地である仙台から復興の狼煙を上げる意味でも、花火祭を継続して開催し、日本に元気を与えるという強い想いのもと、400名を超える市民ボランティアの方々とともに開催されました。

ATTENTION ● 東北六魂祭開催。

第44回 平成25年

打上数 / 16,000 発
観衆 / 50万人

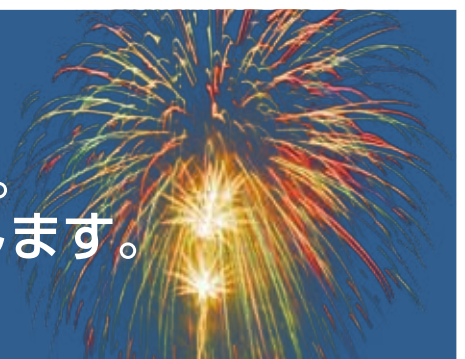


過去に43回の花火祭により、市民一人ひとりの心の中に積み上げてきた決して色褪せる事のない「すてきな思い出」を忘れることなく、未来の仙台を「新たな想いで」創造するために、テーマを「新たなおもいで すてきな未来へ」と掲げました。市民から募集した作文を朗読しながら打ち上げる演出なども行いました。

ATTENTION ● 東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一となる

第45回 平成26年

今年は第45回大会になります。
皆様のご協力よろしくお願ひします。



結

ぶ

—想いをつなぎしあわせな未来へ—

第45回 仙台七夕祭り

2014年

8月5日火



〈時間〉19:00 ~ 20:30

〈会場〉仙台西公園周辺

※荒天の場合、8月9日に順延

打上げ場所が変更になりました

tanabata-hanabi.jp

七夕花火   

仙台七夕まつり
8月6日・7日・8日



主催：公益社団法人 JCI 仙台青年会議所

共催：仙台七夕まつり協賛会

後援：国土交通省観光庁、宮城県、仙台市、仙台商工会議所、
仙台観光コンベンション協会、七十七銀行、仙台銀行、社の都信用金庫、
東北新報社、@仙台放送局、IBC東北放送、2ch仙台、
仙台朝日新聞、仙台朝日放送、仙台朝日ラジオ、仙台朝日テレビ、
S-style / 多岐トリビュート新報社、読売新聞東北支局、朝日新聞仙台支局、
毎日新聞仙台支局、産経新聞東北支局、日本経済新聞仙台支局、仙台CATV、
JCOM 仙台キャンペーン、東北大学、東北大学国際学術協会、川内町会

〈お問い合わせ〉
公益社団法人 仙台青年会議所 七夕花火特別委員会 TEL: 022-222-9788

打上場所が変わります!!



交通規制が変わります!! 主要規制区域(予定)

- 太い実線のエリア**
今年から車両通行禁止
& 歩行者通行禁止区域
- 二重線のエリア**
※一部住民、大学関係者等の
車両通行が可能なエリア
- 点線**
昨年までと同様の
車両通行禁止区域





仙台市長
奥山恵美子 Emiko Okuyama
 秋田県秋田出身。東北大学経済学部卒業後、1975年に仙台市役所に入職。以降、生涯学習課長、市民局次長、教育長、仙台市副市長などを歴任。2009年に仙台市長に就任。女性の政令市市長は、全国で初となる。一男一女の母でもある。

公益社団法人仙台青年会議所 第63代 理事長
納庄国英 Kunihide Nousyō
 1977年2月22日生。2002年(入会)会員開発委員会。2004年七夕花火祭特別委員会。2005年事務局長。2006年明日への仙台運営会議副議長。2007年広報委員会委員長。2008年七夕花火祭特別委員会。2009年七夕花火祭特別委員会特別委員長。2010年総務室室長。2011～2012年副理事長。2013年常任顧問。

仙台市長 奥山恵美子氏と「しあわせなまち」について語る

Image Of Happiness SENDAI SPECIAL TALK SESSION 奥山恵美子×納庄国英

納庄 本日はご多忙の中、対談を快諾いただきまして、ありがとうございます。早速ですが、始めさせて頂ければと思います。本年度、仙台青年会議所の私の所信に書かせて頂いた1年間のテーマが『Image Of Happiness SENDAI』という事で、しあわせな仙台をイメージして活動を行なっていこうというものです。その事で始めに奥山市長に質問させて頂いたかと思いますが、奥山市長が思う「しあわせなまち」とは、どのようなまちが「しあわせなまち」かという点と、奥山市長個人が思うしあわせとは、どのような時に感じられるものなのか2点について伺いさせていただけますか。

奥山 まず、「しあわせなまち」ですが、自分のやりたい事が出来るまち、それは単にそのやりたい事と言っても好き勝手な事が出来るという意味ではなくて、自分の可能性を伸ばす事が出来るまちではないかと思っております。例えば、小・中学生であれば勉強して自分がどういう仕事につきたいと思うか、その為の場があったり、環境が整っていたりするか、また、スポーツで自分の力を出したいと思えば若い時からいろいろな指導を受けられる機会があるというような子供たちの持っているいろいろな可能性を伸ばせるまち。また、企業の方からいってもビジネスチャンスがあって、やはりここで何か可能性があるのでこのまちに懸けてみようと思っていただけのようなまち。そして高齢の方もずっとここに住んできたけど、若しくは今ここに居るけれども、このまちで最期を迎えられるのは安心な事だと思ってもらえるようなまち。ですからそれぞれの年代の人が仙台にいる事で

しあわせだと納得して頂いているような状態。そして皆さんが明日になったらこれをやろうという事を楽しみに寝られるような、そういうまちでありたいと思います。

私個人としては例えば、1つは様々な文化的なチャンスを楽しむ事が好きなので、例えば美術館とか博物館とか幸いにも仙台の場合はどちらも大変素晴らしい展示会が来ますよね。東北地方では唯一のようなものとか国宝とか、震災の後にはルーヴル美術館からもコレクション作品を集めた展覧会も開催し、そういうものを楽しむ事が出来る、市長というのはなかなか個人的な時間がないので、少し公務の空いた時間に土曜日や日曜日、午前と午後の仕事の合間に1時間でもあれば、ちょっと見に行きますし、やはりこういう環境は良いなと思います。職員時代からも仙台フィルハーモニー管弦楽団は応援していましたので、1年間を通



奥山恵美子 × 納庄国英

して聞きに行くというのはなかなか難しいのですが仙台フィルハーモニー管弦楽団の公演に行くと聞いているときは音楽って良いなと思いますし、それはかなりしあわせですよ。

納庄 仙台にはたくさん音楽イベントがありますよね。

奥山 そうですね。ジャズフェスティバルのようなときも本当に街中に音楽が溢れますし、またとっておきの音楽祭にしても何にしても市民の方が、1年を通じてそういう文化の活動を自発的になさって、自分たちも楽しみながら周りの人も楽しませてくださる、そういう市民の方がたくさんいるうちに住んでいるというのは、やはりしあわせだだと思います。私から言わせれば仙台の市長であるという事自体が大変しあわせな事です。

納庄 私も仙台青年会議所の理事長をやる事自体、本当にしあわせな事です。ありがとうございます。続いて仙台青年会議所が行なっているまちに対する事業について少しお伺いさせていただきたいと思います。仙台七夕花火祭について、今年新しく行なうまちの事業についてです。

まず仙台七夕花火祭についてです。仙台市内では四季折々、イベントがとても多く開催されていて、それぞれ特色のあるお祭りだと思っております。それが仙台の魅力に繋がっていると思うのですが、仙台七夕花火祭は奥山市長にとってどんなお祭りなのか感想でも構いませんので教えてください。

奥山 やはりとても小さなお子様から高齢の方まで、あらゆる年代の人が楽しみにしている、本当にかげがえのない夏の風物

詩だと思えます。生まれてこの方もう何十回も花火を見てきておりますが、だけどやっぱりまた今年も見たいと思うのが花火ですよ。夜空にシウルシウルシウルと上がっていつてバーンと弾けて、それを周りの人と一緒に「ああ、すごい」と言っていて共有する。しかもとても立地が素晴らしいですよ。仙台市のまちの中で、仕事帰りにでもすぐ行けるといふ素晴らしい立地環境の中で皆様が45回目という大変長い間ずっと支えて下さったという事が伝統になつていて、やはり日本人であれば春は桜と同じぐらいの夏の花火ですから、これを入場料も何も取られずに楽しめるというのは、こんなにすごい事は無いですし、素晴らしい事だと思えます。やはりそれがどういふふうに定着しているかというのは、例えば『ゴールデンランバー』が映画になりましたよね、あの映画にも花火がでてきます。仙台の出会いの人、若い人、結婚する人や恋人同士の人々が花火と一緒に見



行くというのは、定番中の定番だと思えますね。クリスマスと一緒に迎えるとか、いろんな事があると思えますけども、やはり花火を二人で見ると夜空を見上げて、「ああ、いいね」と思うという事は、出合いの1つの象徴なわけですね。そういうイベントがあるという事が、図らずもあの映画の中でその位置づけを得たわけですから、私はやはり花火って恋人達にはなくてはならないものなのだなあと感じながら、あの『ゴールデンランバー』を見ておりました。

納庄 ちなみにですね、それは第40回の仙台七夕花火祭の時ですが、私とその時の特別委員長をさせていただきました。

奥山 そうですか、それは思い出の花火ですよ。

納庄 最高の思い出の花火になりました。

奥山 やはり、『ゴールデンランバー』で花火がなかったら、あの二人の盛り上がったところが出てこなくて、不気味に逃げていた場面ばかりになりますからね。本当に映画的にも素晴らしいと思います。

納庄 株式会社芳賀火工さんにご協力いただいて、アルバイトをしている所ですね。

奥山 関係者の皆様の顔が浮かぶような内容でしたね。

納庄 そうですね。仙台七夕花火祭は、震災の年も続けさせてもらったのですが、震災の時は泣いて、思い出に浸る部分もありましたし、仙台七夕花火祭は市民の皆様方も集まっているいろいろな思いなどを感じる大切な場所だと思いますので、今後も続けてまいります。

奥山 時代の流れの中でいろいろな環境がありますが、一緒に頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願いします。

納庄 とんでもございません。暖かい言葉ありがとうございます。次に2点目の質問をさせていただきますが、仙台市にはプロスポーツがありますし、先ほどお話しさせていただきました四季折々のまちの魅力、お祭りなど、色々あると思えます。コンパクトシティであるし、物はずぐ買えるし、近くには広瀬川が流れているし、広瀬川にはカジカなんかも生息しています。自然やスポーツ、文化などが非常に優遇された豊かなまちでありますよね。また、未来に向けても様々な計画が進んでいて、例えば来年度に開通する地下鉄東西線など、あとは第3回の国連の防災世界会議の開催があります。世界中から色々な人が来る機会だと思いませんか？

仙台青年会議所が我々の目線から出た中での1つで、地域の私たちから発信するという事業を今年させて頂きたいと思えます。その地域のたからというのは歴史や人物、または食べ物などそれぞれの地域で色々な目線がありますので市民の皆様から募集をして、ウェブ上でクリックをするところから出てくるなどを企画しております。そういった一方で、やはり2011年の東日本大震災で産業基盤の変化もしましたし、交流人口の増加がなかなか進んでない現状がありますので、その一助にして参りたいと思っております。また地下鉄の東西線が開通するにあたって、利用の促進という観点からその地下鉄の南北線、東西線を1つの区切りにして、仙台青年会議所の事業と協力させていただきながら、その近辺に眠るたからを発信し、東西線のPRなど、地下鉄の利用促進に繋



EMIKO OKUYAMA

げて行きたいと思っております。

奥山 ありがたい事ですね。

納庄 地域のたからを青年会議所のネットワークを使い、全国、全世界に発信する事で、交流人口の増加、外国人の誘致に繋げて行こうという事業を今年企画させていただいております。

奥山 それは楽しみです。

納庄 それに伴って、例えば奥山市長から見て、こんな事をやったらいいのではないのかなど、我々まだまだ知識が足りないものですからアドバイス頂ける点とかありませんでしょうか。

奥山 納庄理事長からご趣旨をお話しいただいた中で、今埋もれているかもしれない若しくは本当はとても素晴らしいのだけども残念ながら少し、メディアには乗り切れていないというような宝物を発掘し、それを発信して行くというのはとっても素晴らしい事だと思います。よく仙台にいらっ

しゃった方とか、どちらかというところとあんなに仙台をよく知らない方とかで、仙台は青葉城址にいった政宗公の銅像の前を見て、それで松島などへ行ってしまうと、あと行くところがないと言う事をおっしゃる方がいます。そうではないでしょうか、もっと色々な時間の過ごし方があるのではないかなと思うのですが、そういう意味ではやはり、どこかで「仙台と言えば七夕、政宗公の騎馬像、松島」のような、定番的な3点セットですり込まれてしまっているのが、全国の仙台のイメージ中にひよっとするとあるのかなと思うところもありますね。我々行政としても、それを変えていく努力をしなければいけないし、その為の発信も行なっておりますが、ビジネスマンや全国を飛び歩いているキーパーソンのような人にこそ、発信したいと思っております。その様な人たちが一言、仙台に行ったら、「これが面白かったよ。牛タン以外にもこんな美味

しい物を食べたよ」と言うのと、「また仙台に行つたけどいつもの牛タン食べたよ」と言われるのでは、全然違います。そういうキーパーソンの様な人に、仙台の新しい面を認識して頂くというのは、とても大事だと思っておりますが、なかなか行政としてはそういう方々と接近する場が限られてしまいます。必ずしもペーパーで出さなくても、今は口コミに勝るものは無いのではないのでしょうか。特に、観光とか美味しい物の情報というのは、ですから青年会議所の皆様は、それぞれのお仕事でそれぞ

れ全国の業界の中でも、いろいろなご面識や場所をお持ちですし、また、青年会議所という組織自体も全国的なネットワークで活動されていますから、是非その宝物を仙台で発掘していただいて、これがお勧めだというのが青年会議所の方の口コミでルートを広げていただければと。我々が公式に仙台市のホームページや観光協会、広域観光圏などで行なっていく事業と、非常に良い相乗効果が出るのではないかと思います。ですから私は、青年会議所の皆さんが青年会議所ならではのユニークな宝物を見つけて欲しいというのと、やはりビジネスとして、しかも若い世代の中で仙台の新しいイメージを作っていただきたいと思っております。その2点を大きく期待申し上げたいですね。そういう形で役割分担しながら仙台市も頑張る、青年会議所も頑張る、もちろん商工会議所も七夕祭りを中心に頑張つて頂く。ただ商工会議所は、なかなかメインストリームをやりながらこういう隠し技もありますという事までは手が出ないというかなかなか難しい事だと思うので、そういう意味では少しユニークな物とか、今風の物

とかなど、そういう所を中心に突つた部分を青年会議所に担って頂けると素敵じゃないかと思えます。

納庄 ありがとうございます。我々もこの事業に携わって、多分メンバー自体が共鳴できれば、おそらく接する人に対して自分も言えるし、その人がそういう事を思えば他に携わった人が言えると思います。そういった相乗効果を狙っています。是非、新しい事業を頑張っていきたいと思っております。

奥山 理事長の1番のおすすめは何でしょうか。

納庄 今は、全国にPRしようと思つているのがフィギュアスケートです。フィギュアスケートは仙台が発祥の地なので、羽生君のバレーが明日ありますが、五色沼で仙台JC OBの方とお話をした時に、非常に思い入れがありました。

奥山 そうですね、フィギュアスケートの像をお作りになった時の発起人であつたやいますから。仙台出身の及川選手のオリンピック出場を記念して作った物ですよ。

納庄 青年会議所メンバーもその事を知らない方がいますので、そこをおすすめしていきたく思います。

奥山 たまたまかもしれませんが、日本でフィギュアスケートで金メダルを取つたのが2人しかいなくて、その男女が共に仙台出身であるということ、しかも明治時代、仙台の二高の人たちを中心にフィギュアスケートが盛んだつたという歴史があることも是非知って頂きたいですね。

納庄 すごく良いタイミングだと思います。仙台青年会議所としても大々的にPRしていくべきだと思います。

奥山 是非、よろしく願いたします。

私は五色沼に銅像があるのを知っていますけど、普通は、誰も気が付かずに通り過ぎてしまいますよね。

納庄 例えば、あそこ近くでは冬に仮設のスケートハウスを作ったら、若者向けデートスポットになったり、また歴史も感じる事が出来ると思います。

奥山 今のままだと、国際センターの広場には作れませんが。

納庄 そういうのも、未来に向けて良いかなと思います。

奥山市長、最後に質問を2つお伺いいたします。仙台青年会議所に関して、先程もアドバイスいただきましたが、総括的に見て仙台青年会議所が今まで仙台市と共に歩んで関係性を築いて来た部分もございしますが、奥山市長からはどんな関係性を築けたらいいのかという事とまた、仙台青年会議所に何か望む事がございましたら、ご意見いただければと思います。

奥山 まず、1つは青年会議所という運動体は、皆様お仕事をもちになりながら、ビジネスのいろんな分野の第一線で仕事をなさりながら、まちについて非常に主体的に、積極的に関わっていただいています。この事がとても大事だと思います。東京などは大変素晴らしいメトロポリタンの都市であります。さすがにあそこはビジネスと自分の住んでいるまちと一緒にやって発信できるという都市ではないので、やっぱりビジネスはビジネス、お住まいの近くで何かをおやりになるなら、それはボランティアというようにはつきり分かれてしまう部分があると思います。でも、幸いな事に仙台はこの都市規模で、皆様がやってらっしゃる形というのを拝見すると、そ

のビジネス面の人間的なネットワークをしつかりとこのまちづくりというものにも活かしていらっしゃいます。そして、まちに対する責任を仕事の面でも果たし、まちづくりにも特に次の世代に向けてメッセージを伝えていくという形でも発信しているという事がある。私はこの両面が兼ね備わっているという事が素晴らしい事だと思っております。是非、そのスタンスをこれからも続けていただけて、決して大都市のように仕事は仕事だけにならないような、そういうまちである方がいいのではないかなと思っております。その中でやはりこれまでも続けていらっしゃいますが、まちへの提言という部分、これは別に毎年ではなくてもいいと思うのですが、やはり地下鉄東西線も開業すればそれをどう活かしていくかについての提言をいただくとか、やはりま

ちは10年に1回ずつくらい脱皮していきま

すので、その時々課題に合わせて、我々

はこう思うというのをを出していただきたい

と思います。行政というのは、自治体は自治体同士で比較するというのはしよつちゅう行なっているの、例えば政令指定都市は20ありますけど、その中で仙台市の図書館は蔵書数は何位であるとか、そういう事が山のように表ができて分かるんですよ。自分のまちに対して、それぞれの世代の人がどういう実感を持っているのか、市民アンケートを取りますが、それは不特定多数の方をお願いしています。青年会議所の良さは、そういうまちづくりなどについて常日頃から考えてらっしゃる、問題意識を持っていらっしゃる方が集まっているという事だと思います。また、1つは町の節目に合わせた提言を5年に1度くらいの頻度でして

いただけると我々にとっても大変良い参考になるという事と、仙台青年会議所の皆様方は大変若い世代でいらっしゃいますので、現役で子育てをやってらっしゃる方もいますし、高校生だったり中学生だったり小学生だったり年齢は色々だとは思いますが、是非、子どもたちに向けて親世代として持っているメッセージなどを毎年でも何らかの形で発信していただきたいと思えます。色々な教育機関はありますが、教育機関とはまた違った意味で、子どもたちの可能性に対する期待というのが発信されるという事が子どもたちには今は分からなくても今後大きくなってから、あの時そういえばウォークラリーや、ノルディックウォーキング等いろいろなところに行ったりなど、PTA等という事ではなく、青年会議所の人たちが行なって、自分たちの子どもでもないのでに手伝ってくれていて、ありがたい事だったという事が、何十年後にちゃんと分

かると思います。そういうまちに住んでいたいという事が、子どもにとつての良い経験となり、その人たちが「そうか花火のおじさんだったんだ」という事が分かると、子どもたちの胸にも希望が出るのではないかなと思います。そのような事を私は期待申し上げております。

納庄 ありがとうございます。今後も地域発展、それから青少年育成、この事業の2つを青年会議所から発信して、「しあわせな仙台」を実現する為に頑張ってまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

奥山 ご一緒に頑張ってくださいませ。



KUNIHIDE
NOUSYO

1月

新年式典



本年の新年式典・新春名刺交換会は2部構成で実施いたしました。新年式典の部においては、ご来場いただいた行政をはじめとする関係各所や特別会員の皆様に納庄理事長の力強く決意に満ち溢れた所信表明によって、2014年度の仙台青年会議所がめざす「しあわせな未来の仙台」の実現に向けた方向性を発信することができました。また、名刺交換会においては、立食形式で行われ、仙台青年会議所メンバーが来場された皆様と積極的に有意義なコミュニケーションを図ることができました。

1月

宮城県知事表敬訪問



1月8日(水)に、納庄理事長をはじめとする役員が、村井嘉浩宮城県知事を表敬訪問し、新年のご挨拶を申し上げます。そして、納庄理事長よりこれまでの仙台青年会議所に対するご協力の御礼と、今後の運動についてのご説明を行ないました。村井知事からは、「本年度は宮城県の再生期の年であり、ともにさらなる発展のために力を尽くしていきましょう」との心強いお言葉をいただき、終始和やかなムードで表敬訪問は終了いたしました。

1月

仙台商工会議所会頭表敬訪問



1月9日(木)仙台商工会議所会館におきまして、納庄理事長をはじめとする役員が、鎌田宏仙台商工会議所会頭を表敬訪問いたしました。鎌田会頭へは、新年のご挨拶とともに日々の仙台青年会議所へのご協力の御礼を申し上げ、昨年の仙台七夕花火などの活動報告と本年度の仙台青年会議所の運動の方針をお伝えし、本年度も更なるご協力を賜れるようお願いしてまいりました。これからは仙台のまちをともに盛り上げていくことをお互いに再確認し、終始和やかな雰囲気の中、表敬訪問が行われました。

1月

仙台市長表敬訪問



1月9日(木)に、納庄理事長をはじめとする役員が、奥山恵美子市長を表敬訪問し、新年のご挨拶と新体制のご紹介をさせていただきました。納庄理事長より現在までの仙台青年会議所へのご協力の御礼と本年度の仙台青年会議所の運動の方向性についてのご説明をし、さらなるご協力を賜れるようお願いをいたしました。納庄理事長の想いを伝え、さらなる仙台の発展に向けての意見交換を行ってきました。

1月

どんと祭



小正月の1月14日(火)に、伝統行事「どんと祭」が宮城県各地で開催されました。仙台青年会議所の裸参りも今年で29回目になります。今年も無事に盛大に終わることができました。身も引き締まる寒さの中55名のメンバーが厳粛な面持ちで、大崎八幡宮の御神火をめざしました。「しあわせな仙台」の実現にむけた本年度の活動が実りおおいものとなること、メンバーの皆さまのますますの健勝と活躍を祈願いたしました。

1月

第1回通常総会



1月21日(火)江陽グランドホテルにて2014年度第1回通常総会が開催されました。総会においては、2013年度事業報告並びに会計報告・会計監査報告(案)が審議され、満場一致にて可決承認されました。また、2014年度の監事選任(案)、出向者承認(案)の各議案も承認されました。すべて次第どおり滞りなく終了し、その後、納庄理事長の決意表明のもと仙台JCMメンバーが一丸となり、新年度のスタートを切りました。



3月

3・11キャンドルナイト

本年度3回目を迎えた本事業は、追悼の想いを込めたキャンドルナイトと、防災意識の高いまち仙台をめざすため「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト」という二つの意味を持って実施いたしました。当日は多くの市民から寄せられた「しあわせコップ」に灯されたキャンドルによって勾当台公園市民広場に「しあわせ」の文字が浮かび上がりました。また、今回取り組んだ「しあわせな黄色いハンカチプロジェクト」は、災害時の安否確認を速やかにを行い、毎年3月11日に仙台市民一人ひとりが防災に対する意識を再認識するため今後展開してまいります。

2月

第2回例会



～発信力を活かし相手に想いを伝えよう！！～

2月13日エル・パーク仙台ギャラリーホールにて第2回例会が開催されました。本例会は自分がイメージするしあわせな仙台をテーマに相手に想いを伝える事を学んで頂く機会にいたしました。講師に田中志津氏をお招きし「発信力を活かし相手に想いを伝えよう！！」をテーマに講演していただきました。仙台青年会議所メンバーが今後、効果的に情報を発信するために相手に分かりやすい手法や内容を学べた機会になりました。



4月

第4回例会

4月16日(水)にエルパーク仙台ギャラリーホールにて、第4回例会が開催されました。本例会ではJ.Cの最も基本的な内容をおさらいしました。その後、広島青年会議所、金沢青年会議所の理事長、直前理事長のインタビュー映像を上映し、他LOMの考え方を学ぶ機会を得る事が出来ました。最後のグループワークでは、「しあわせを共感できる仙台の実現」をテーマに行い、実現するためにはどのようなのが理想なのかをメンバー同士で真剣に議論いたしました。

3月

創立例会



2014年3月15日(土)、仙台勝山館2階 瑞雲にて創立例会を執り行ないました。1951年3月15日の仙台青年会議所創立総会の開催から数え、本年は創立63年目の年であり、3月15日は記念すべき日でありました。第63代理事長 納庄国英君の挨拶から始まり記念公演では、講師にシテ方喜多流の能楽師大島衣恵氏をお迎えし、お祝いの舞囃子を舞っていただきました。現役とOB、OGが一堂に会し、過去を顧み、お世話になった先輩方へ感謝の意を表するとともに、しあわせな仙台へむけた一歩を踏み出す貴重な機会となりました。



5月

第5回例会

5月21日(水)にエルパーク仙台6階ギャラリーホールにて第5回例会が開催されました。會津藩校日新館館長宗像精氏をお招きし、『ならぬことはならぬものです』の掟から学ぶ ～惑わない人になるために～ をテーマにご講演いただきました。論語を教育の基本とした日新館の心得を学んで頂くことでメンバー全員が自分自身を見つめ直し、日本人としての原点に立ち返りました。その後、委員会毎に今回の講演を参考に掟を作り、発表していただきました。

5月

青葉まつり



5月17日(土)～18日(日)にかけて青葉まつりの自主警備を実施いたしました。初日の宵まつりでは定禅寺通りの沿道の警備を行い、メイン会場となった定禅寺通りでは、復興祈願山鉾と通りを埋め尽くす、すずめ踊りの共演が幻想的な風景を作りました。二日目の本まつりでは早朝より仮会員が青葉神社に集合し、青葉神社から市民広場までの神輿渡御の警備に参加しました。本まつり時代絵巻巡行では11基の山鉾、仙台藩祖伊達政宗を中心とする時代行列、すずめ踊りの大流しが、東二番町通りから定禅寺通りを練り歩き、華麗な歴史絵巻を練り広げました。東日本震災からの復興に寄せる仙台の気概を示した祭りは2日間も滞りなく行われ、また天候にも恵まれたこともあり、来場者は延べ96万人にのぼりました。自主警備にご参加いただいた皆さま本当にありがとうございました。

作品募集

さくひんほしゅう

ゆめ★まちプロジェクト2014 [CONNECT 地域のたから]

みんなの好きな場所、人に教えてあげたいものを
絵や写真や川柳にして送ってね!
バスと地下鉄、絵葉書やインターネットにのるよ!



みんなに教えたい!

地域のたから

今あるもの、過去あったもの、これからできるもの
(地下鉄東西線など)

■ 作品募集期間
2014.6/23~8/24

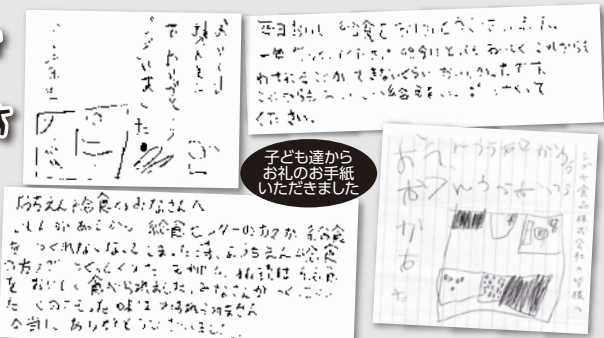
公式ウェブサイトで全作品が公開されます
<http://www.sendai-jc.or.jp/yumemachi/>

2015年
運営団体
募集中



■ お問い合わせ・応募作品提出先
公益社団法人仙台青年会議所内
「ゆめ★まちプロジェクト」運営事務局 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所ビル8F TEL.022-222-9788 FAX.022-222-9786
[詳しくは公式ホームページで] <http://www.sendai-jc.or.jp/yumemachi/>
[主催] 公益社団法人 仙台青年会議所 [協賛] Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社 / Pentel ぺんてる株式会社
[後援] 仙台市教育委員会 / 河北新報社 / 仙台放送局 / TBC東北放送 / 仙台放送 / 仙台テレビ / K-13 東日本放送 / エフエム仙台 / 読売新聞東北総局 / 朝日新聞仙台総局
毎日新聞仙台支局 / 産経新聞東北総局 / 日本経済新聞仙台支局 / 仙台CATV / J-COM 仙台キャベツ [協力] 仙台市 / 仙台市交通局 / 東西線まちづくり市民応援部 / 株式会社 藤崎

わくわくときどき
おべんとう
いただきます〜



子ども達から
お礼のお手紙
いただきました

頑張れ東北!
復興に向けての当社の試み
1円募金
実施しました!

200万円 寄付させて頂きました!

シブヤ食品㈱では、お客様から頂戴したお弁当代金から毎日1食につき「1円」を当社負担にて義援寄付金に回させて頂きました。目標100万円でしたが、おかげさまで200万円を寄付することができました!復興に向けて頑張ります!



シブヤ食品(株) TEL.022-783-8560 FAX.022-783-8581
ようちえん給食 TEL.022-782-0821 FAX.022-782-0822

〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-3-3
<http://www.ss39.co.jp/>



Business Link Inc.

業務スピードを求められる時代業務内容に対する
働き方を考えオフィスをトータルサポート

ビジネスリンク株式会社

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡1-6-30 エクセレントスクエア仙台7F

TEL.022-766-9901



仙台エリアの不動産売買・仲介

ホームセレクト
HOME SELECT Co.,Ltd.

022-343-1480

ご売却時にかかる諸費用や税金
「今売る」と「将来売る」の違いetc...
お気軽にご相談ください!

不動産無料
査定
相続
不動産売却
空家
解体前に



編集後記

公益社団法人仙台青年会議所2014年度
広報誌「のぞみ」をご覧いただきましてあり
がとうございます。

本年度、仙台JCはImage Of Ha
ppiness SENDAI's 青年として、
惑わず、憂えず、恐れずのスローガンのも
と運動を展開してまいります。

本年、仙台七夕花火祭は打ち上げ場所をこ
れまで長年打ち上げていた広瀬川河川敷から
場所を変更し、国立大学法人 東北大学様、
また例年ご協力をいただいております仙台市
様、仙台商工会議所様のご理解とご支援のも
と、東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
の敷地内にて開催する運びとなりました。

今回の「のぞみ」では、新たな打ち上げ場
所の変更に伴い、さらなる安全対策の重要性
や打ち上げ資金のご協力を伝える事ができれ
ばと思います、仙台七夕花火祭の歴史やこめられ
た想い、打上がるまでの活動を特集記事とし
て取り上げさせていただきました。

理事長対談では、仙台市長奥山恵美子氏と
の仙台七夕花火祭についてもインタビューを
行ない、暖かい言葉を頂戴いたしました。
これまで市民の皆様方と作り上げてきた仙台
七夕花火祭を継続して開催するために仙台JC
では各種関係機関と日々綿密に打合せを行
ない、連携を図ってまいります。

今後、広報委員会では、広報誌「のぞみ」
や公式ウェブサイトを通じて、新たな仙台JC
の運動を発信してまいりますので、引き続き
ご覧いただきます様よろしくお願いいたし
ます。

最後になりますが、広報誌「のぞみ」を発
行するにあたりご協力、ご支援をいただきま
した皆様には心から感謝申し上げます。

のぞみ Vol.399

公益社団法人仙台青年会議所 2014 年度 広報誌

発行情報 / 2014年 7月 発行

発行責任者 / 佐々木 正寿

発行 / 公益社団法人仙台青年会議所 広報委員会

仙台市青葉区本町2丁目16-12 仙台商工会議所ビル8階



広報委員会

- | | | | | |
|--------|----------|----|---------|---------|
| 担当専務理事 | • 亀井 義広 | 委員 | • 大山 宏 | • 菊池 隼一 |
| 担当室長 | • 鈴木 靖弘 | | • 江庸 利勝 | • 池藤 高橋 |
| 委員 | • 佐々木 正樹 | | • 藤田 将一 | • 佐藤 高平 |
| 副委員 | • 青木 秀樹 | | • 竹田 哲也 | • 野田 吉 |
| 副委員 | • 富樫 章太 | | • 安田 哲也 | |
| 幹事 | • 齋藤 賢明 | | • 渡部 要介 | |
| 幹事 | • 丸山 明雄 | | | |

杜の名所。

なほじろ

豊かな杜と都市の未来が調和する
仙台駅東口、榴岡公園。

桜の名所である榴岡公園を眺め
発展する都市の新しい息吹を抱く暮らし、
古と未来、くつろぎと華やかさを享受する。
まさに杜の都の今を愉しむ
理想の住まいをここに。



CLARE HOMES
クレアホームズ
榴ヶ岡公園



日々の安心を支える

東北初

電力料金を5%節約する

「免震構造」を採用

「電力一括受電システム」を採用

榴岡公園の借景が目の前に広がる、免震構造レジデンス。

JR仙石線「榴ヶ岡」駅へ徒歩4分^(300m) 榴岡公園へ徒歩2分^(120m)

7月19日(土)より
[資料請求者限定] 先行モデルルームご案内会開催

※ご案内会は予約制となっております。ご予約方法につきましては、資料をご請求頂いた方のみお知らせしております。

(外観完成予想図) ※外観完成予想図は、図面を基に描き起こしたものに、建設地東側の榴岡公園を撮影(2013年4月撮影)した写真を合成したもので、実際とは異なります。※距離表示については地図上の概測距離を、徒歩分数表示については80mを1分として算出(端数切り上げ)したものです。※表示内容は、2014年5月の調査時点のものです。※掲載の写真は、榴岡公園(徒歩2分・120m)内を撮影したものです。※距離は地図による概測。所要時間は徒歩80m/分として算出しています。※掲載の環境写真は2013年4月~2014年3月に撮影したものです。※掲載の情報は、2014年4月現在のものです。※掲載の地図は略図のため省略されている場合があります。

予告広告 販売開始するまではご契約または予約のお申込みはお受けできませんのでご了承ください。また申込みの順位の確保等に関する措置は講じられませんので予めご了承ください。販売開始時期/平成26年7月中旬(予定)

■「クレアホームズ榴ヶ岡公園」予告概要 ●所在地/宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡 仙塩広域都市計画事業仙台駅東第二土地区画整理事業施行地区内14-4街区2-3画地(仮換地) ●交通/(1)JR仙石線「榴ヶ岡」駅より徒歩4分(2)JR「仙台」駅より徒歩17分 ●用途地域/商業地域 ●地域・地区/準防火地域 ●地目/宅地 ●建ぺい率/80% ●容積率/400% ●敷地面積/1,005.00㎡ ●建築確認対象敷地面積/1,005.00㎡ ●建築面積/488.46㎡ ●建築延床面積/4,601.44㎡ ●構造・規模/鉄筋コンクリート造地上14階建て ●総戸数/52戸(他に監理事務室1戸) ●販売戸数/未定 ●間取り/3LDK・4LDK ●専有面積/67.79㎡~86.61㎡(トランクルーム面積/0.59㎡~0.72㎡含む) ●バルコニー面積/11.64㎡~32.19㎡ ●ポーチ面積/6.58㎡ ●予定販売価格/未定 ●予定最多販売価格帯/未定 ●駐車場/敷地内31台(平置き12台(内身障者用駐車場1台)、機械式19台、(月額使用料未定)) ●バイク置場/6台(月額使用料未定) ●駐輪場/72台(月額使用料未定) ●建築確認番号/第BVJ-D13-10-0855号(平成26年1月31日付) ●建物完成予定/2015年7月下旬予定 ●入居予定/2015年8月下旬予定 ※入居予定時期につきましては、東日本大震災に起因する事象等により、変更となる場合があります。 ●分譲後の権利形態/敷地:専有面積割合による所有権の共有、建物:「専有部分」区分所有権、「共用部分」専有面積割合による所有権の共有 ●管理形態/区分所有者で管理組合を結成し、管理会社に業務委託 ●管理会社/未定 ●設計・監理/株式会社半田建築研究所 ●施工/大和小田急建設株式会社 ●売主/セントラル総合開発株式会社 ●販売開始予定時期/2014年7月中旬予定 ※予告広告をする時点において、全ての予定販売戸数を一括して販売するか又は数期に分けて販売するかは確定していません。当該予告広告以降に行う本広告において、販売戸数をお知らせいたします。なお、販売戸数が未定のため専有面積およびバルコニー面積等は今後供給予定の全住戸についてのもので、※表示の価格には建物に係る消費税相当額が含まれております。表示の専有面積は建築基準法上の壁芯面積ですので、不動産登記法上の内法計算による登記面積はこれより少なくなります。 ●広告制作年月日/平成26年6月23日

